

今回のテーマ
市役所の「働き方改革」

Q1 「働き方改革」って最近よく聞くけど、どんなこと？」

A 厚生労働省が進めている「働く人々が個々の事情に応じた多様な柔軟な働き方を自分で選択できるようにするための改革」です。

ポイントは

1 労働時間法制的見直し

「働き過ぎ」を防ぎ、「ワーク・ライフ・バランス(※)」と「多様な柔軟な働き方」を実現する

※「生活」と「仕事」のどちらも充実させる働き方・生き方のこと

2 雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保

正規職員と非正規職員の不合理な待遇差をなくす

今回は、市役所のポイント1での取り組みについて説明します。

Q2 働き過ぎ(長時間労働)を防ぐために、どんなことをしているの？」

A パソコン画面に「業務終了時刻」の表示を出すようにしました。

これまで毎週水曜を「ノー残業デー」として定時退庁を促していましたが、11月からは毎日、職員のパソコン画面に業務終了時間を意識させる表示(左写真)を一齐に出すようにしました。

これは、職員が時間を意識して効率的に業務を行い、業務終了後は速やかに退庁できる組織を目指すために始めたものです。

業務終了時間1時間前、業務終了時間、18時の3回表示されます。



A 業務改革として「RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)」導入に取り組んでいます。

2年前の熊本地震後、復旧復興業務が増えたことで慢性的な人手不足に陥り、職員が過重労働(※)になる状態が続いたことがきっかけで「RPA」を取り入れました。

※発災後8月末時間外勤務実績

(職員510人)

・合計時間数 10万280時間

・最長時間数 362時間/月

RPAは、これまで職員が手作業で行っていた「パソコン上でのキーボードやマウスの操作を自動化する技術」で、作業時間の大幅な短縮や正確性の向上が期待され、6業務で準備を進めています。定型業務の作業時間が大幅に短縮されれば、人材の配置転換も可能になり、企画・立案などの業務により多くの時間を充てることのできるようになります。

自治体では初めて本格導入に向けた取り組みを開始したことで、全国から注目を集めています。

Q3 「ワーク・ライフ・バランス」のために、どんなことをしているの？」

A 今年の7月13日に、宇城地域の3首長共同で、「よかボス」宣言をしました。

よかボスは県が推進する「自ら仕事と生活の充実に取り組むとともに、共に働く職員の仕事と生活の充実を応援するボス」のことです。



この宣言を受け、職員向けに育児・介護の両立支援制度をまとめたガイドブックを作成しました。その中で、男性の育児休業取得にも触れています。市役所では、積極的に男性が育児休業を取得できる環境づくりを目指し、市全体に「ワーク・ライフ・バランス」を広げていきます。

ビジネスサポートセンターからのお知らせ

宇城市ビジネスサポートセンター
宇城市小川町江頭33番地
☎ 商工振興課 しごと創生係
☎32-1604 FAX34-3558
✉ shokoshinkoka@city.uki.kumamoto.jp

「働き方改革」を実現する「あした式」人事評価制度セミナー

「求人募集を出しても人材が確保できない」、「管理職を育成したい」、「生産性を上げて業績を向上させる方法が分からない」といった課題を解決するためのセミナーを(株)あしたのチームと共催します。

日時 12月7日(金)14時～

講師 営業本部 第3営業部
熊本支社 室原 慎平 支社長



対象 宇城市内や近隣の企業の経営者

者や人事担当者

受講料 無料

主催 宇城市・(株)あしたのチーム

「宇城市経営塾」

第7回セミナー受講者募集

「教科書から学ぶビジネスセオリー」と題して、熊本県中小企業診断士協会会長が、経営についての話や経営相談を行います。

日時 12月13日(木)13時30分～

講師 熊本県中小企業診断士協会

井上 照教 会長

対象 創業に関心のある人、経営について学んでみたい人、新しいことをしてみたい人。前回までの経営塾に参加していない人も参加できます。

定員 20人

受講料 無料

「ITツールを使い倒す実践講座」

「ITを活用した集客セミナー」

集客するためのコンセプトとプラットフォームづくりから、SNSを活用した集客術を実践的に学び、実際にFacebookやTwitterで、コンセプトにあった顧客を引き寄せるための講座です(全4回予定)。

◆第1回 集客のためのコンセプトとプラットフォームづくり

8月22日に開催したキックオフミーティング



「プラットフォームを考える」
儲かる名刺サンプルイメージ



日時 12月11日(火)18時～21時

対象 自身のビジネスにECを活用したい人、地域づくり活動の発信に力を入れたい人など

講師 (株)コンフエティ 岩永圭一氏
(株)宮川洋蘭 宮川将人氏

特別講師 儲かる名刺コンサルタント 古土慎一氏

※第2回は1月、第3回は2月、第4回は3月に開催予定です。

(株)あしたのチームがビジネスサポートセンターに事業所を開設

10月23日、市と(株)あしたのチームは事業所開設に係る協定を調印し、市役所で調印式が行われました。同社は市の「1T企業誘致プロジェクト」の誘致第1号で、ビジネスサポートセンターに事業所を開設する最初の企業。中小企業を中心に人事評価を支援しています。田尾豊執行役員は宇城市を選んだ理由について「熊本市に支店はあるが、県南部をカバーするための地理的要因と、市からのサポートが期待できる」点を挙げました。今後は年内に3人、2～3年後に10人の正社員採用を予定しているとのこと。



▲左から守田憲史市長、田尾豊執行役員、富永章子宇城地域振興局長

セミナーの会場は全て、ビジネスサポートセンターです。受講希望者は、商工振興課窓口、電話、FAXでお申し込みください。